



玉切りの方法



最終編集 2019年11月15日

玉切りの手順は慎重に計画してください。特に大きな丸太には注意を払います。作業技術が間違っていると危険です。幹が裂けたり、ガイドバーが挟まれたりするおそれがあります。

玉切り時の安全

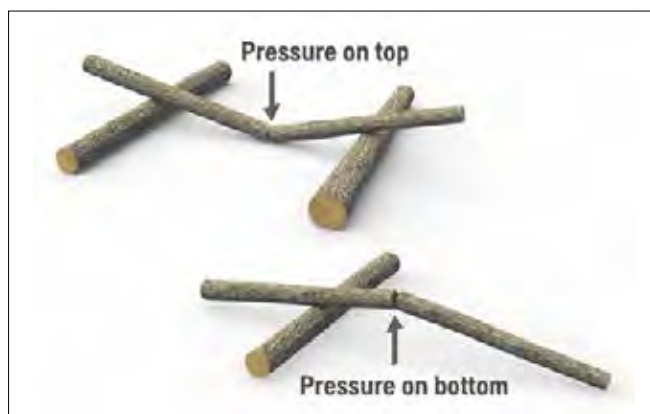
丸太を玉切りする際は、立ち位置に注意してください。幹が跳ね上がったたり、後ろへ投げ出されたりするおそれがあるので、切断部の側面から離れて立ちます。斜面の場合は、坂の下側に立って玉切りしないでください。完全に切断する前に、丸太が転がり始めて負傷するおそれがあります。



幹が跳ね上がったたり、後ろへ投げ出されたりするおそれがあるので、常に切断部の側面から離れて立ちます。

張力の方向と基本技術

常に幹の張力を推定してください。幹の上部または下部に圧力がかかっていますか？基本技術では、まず、圧力がかかっている側（ガイドバーが挟まると考えられる側）から、丸太の1/3の程度まで切り込みを入れます。次に、丸太が完全に切断されるまで、反対側に一致する切り口を入れます。詳細な方法を以下に示します。

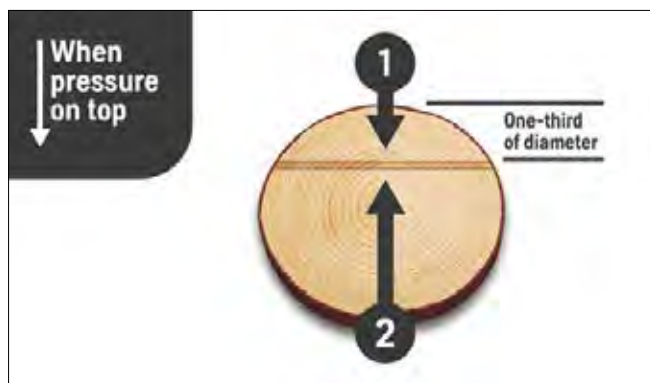


切削に対してどのように幹が動くか観察するようにしてください。張力の推測を誤らないように注意してください。

上部に圧力がかかっている場合

方法

上部に圧力がかかっている場合：基本玉切り技術
チェーンソーのガイドバーが全体に届く幹では、次の手順に従います。



1

まず、上側から切り込みます。切り口の深さは、幹の直径の約3分の1にします。それ以上切進めるとガイドバーが幹に挟まれる可能性があります。

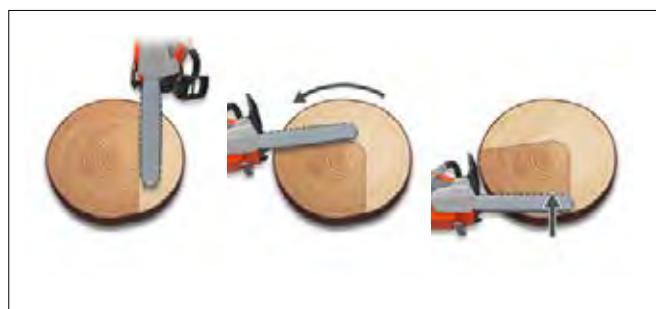
2

次に、最初の切り口に一致するように下から切ります。丸太が切断されるまで切ります。

方法

上部に圧力がかかっている場合:太い幹の玉切り

圧力が上部にかかっている、幹がバーの長さよりも太い場合は次の手順に従います。



1

まず、幹の向こう側を切り込みます。

2

チェーンソーを手前に引き寄せ、上から幹直径の約3分の1まで切り込みます。

3

次に、下から切り込みます。幹が地面に横たわっている場合は、石を切らないように突っ込み切りをします。

4

続いて、幹の中心に向かって下から切削します。

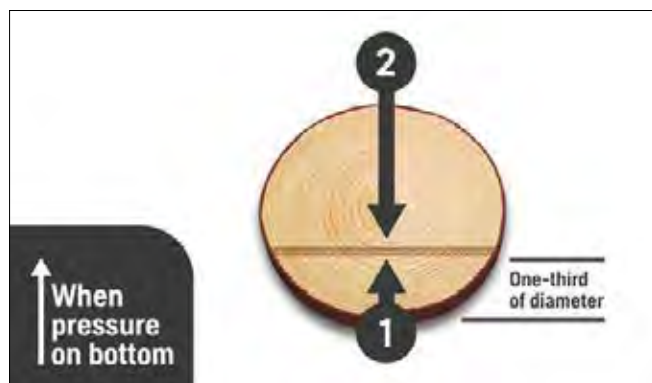
下部に圧力がかかっている場合

下部から圧力がかかるように幹が横たわっている場合は、逆の順序で玉切りする必要があります。

方法

下部から圧力がかかるように幹が横たわっている場合は、逆の順序で玉切りする必要があります。

チェーンソーのガイドバーが全体に届く幹では、次の手順に従います。



1

まず、幹の直径の約3分の1まで、またはガイドバーが挟まれそうになる手前まで下から切り込みます。

2

次に、最初の切り口に合わせて上から切ります。丸太が切断されるまで切ります。

方法

下部に圧力がかかっている場合:太い幹の玉切り

圧力が下部にかかっている、幹がバーの長さよりも太い場合は次の手順に従います。



1

まず、幹の向こう側を切り込みます。

2

チェーンソーを手前に引き寄せ、上部から少し切ります。

3

次に、下側から幹の直径の約3分の1まで切り込みます。幹が地面に横たわっている場合は突っ込み切りをします。

4

上から切って終了します。